

ベルギーニュース

最後に誰が勝つ？

4/20、テレネット(Telenet)は、Proximus、Mobistarに次ぐベルギー第3位で330万人の利用者を持つ電気通信会社ベース(Base)を、親会社であるオランダKPN社から13.25億ユーロで買収すると発表した。これに伴い、Mobistarが即時影響を受け、株式市場で株価が14%も下落した。反対にテレネットの株価は、4%上昇した。



歩行者天国！?

ブリュッセル市とブリュッセル運輸相は、6/29よりDe Brouckère広場からLombard通りまでを歩行者専用道路とすることを発表した。STIB/MIVBの夏休みダイヤの開始と、Sibelgaの工事開始を考慮しての開始日程である。市内中心部の排ガスを減少させ、商業が活性化するよう落ち着いた雰囲気にするのが目的で、「公共の広場を市民に」をモットーに推し進める。ヨーロッパでも有数の広範囲にわたる歩行者専用道路となり、周辺道路の進行方向が変更になる。一方、この地域にガレージを持つ住人や、障がい者、お年寄りには引き続き車で移動でき、商品の搬送用にも6時から11時の時間帯には、車で移動できる。これに伴い、STIB/MIVBの停留所も移動し、3kmの自転車専用道が整備される。しかし、商工会議所などは、ブリュッセル市とブリュッセル地域担当課の連携がうまく取れておらず、最悪の事態になりかねないと懸念している。

ネパールで地震

4/25にネパールで起きたマグニチュード7.8の地震で、ベルギー人23人の行方が分からなくなった。ベルギーカリタスインターナショナルは、10万ユーロをネパールの援助に寄付すると発表し、うち5万ユーロをすぐにネパールのカリタスに寄付した。残りの5万ユーロは、復興に活用してもらおうという。ネパールの子どもの養子にしたベルギー人Bénédicte Van de Sandeさんが、手続きがうまく運ばず子どもとベルギーに戻れない状況だったが、この地震に伴い特別ビザを受け、子どものDipikaちゃんとベルギーに戻れることになった。また、救助活動のためネパールに着いたB-Fast隊は、援助はもう必要ないとの理由で、ベルギーに引き揚げることになった。Bois d'Aische隊長や救助サービスのRik Telamon氏は、ヘリコプターの点検など何でも手助けしたいと申し出たが、その手の仕事は事足りているとの返答を受けた。

経営者交替

ベルギー老舗のビスケット会社Jules Destrooperが、Vandermarliereグループの持株会社であるGT&COに買収されることになった。Jules Destrooper社は西フランダース州のLo-ReningeとIeperに工場を持ち、160人の従業員を抱え、世界75カ国でビスケットの販売をしている。2012年にたばこ製造会社Gryson (Wervik)を日本のJTへ売却したVandermarliereグループは、新しい分野に進出する用意があったと、今回の買収に力を入れている。現社長のPeter Destrooper氏は、Emmanuel Blomme氏に社長の座を譲る。



子どもたち危うし

5/8、フィリップ国王の子どもたちが通っているSaint-Jean Berchmans学校前の通りで、警戒中の警察官が車にひかれそうになり、警察官は拳銃を発砲した。5/10、車の持ち主が、友人に貸した車が弾丸の跡をつけて戻ってきたと警察に届け出、カメラが撮影した映像の分析で犯人が捕まった。学校前での銃撃は15時ごろであったが、けが人はなかった。

休眠口座の行方

5年以上取引のない口座に残っている全預金額を4月末に精算し、しめて3億4千万ユーロ以上の金額を国家の担当口座に送金したと連邦公共サービス財政省が発表した。これは2008年に政府が決定した措置に準じたもので、2014年の休眠口座の全預金を国家が受け取ったというもの。残高が20ユーロ未満の口座に国家資金となり、返金は不可能で、対象は440万ユーロにのぼった。残高が20ユーロ以上の口座には、所有者に手紙で通知し、反応がなければ書留でもう一度案内を送付する。一度国家資金になった場合、返還要求に30年の猶予が与えられるが、期限が切れれば国家予算として使用されることになる。猶予される額は前年比3倍となる3億3千万ユーロ以上であった。2011年には21件の申請で1万4千ユーロほどの返還のみに留まったが、2014年末には、7,200件以上の申請で620万ユーロが所有者に戻った。

ブリュッセルの仏語話者

年金関係の書類の使用言語をみると、2010年8.65%、2011年7.13%、2012年7.43%の住人だけがオランダ語を使用していることが分かった。また、地方税の取り扱いでは、2013年93.1%、2014年93.29%もの世帯主がフランス語を使用していることが分かった。ここから、ブリュッセルの90%以上の住人がフランス語を話す人たちであると判断できる。



ベルギー首相日本へ

シャルル・ミシェル首相がKris Peeters経済相と共に日本へ向かった。5/11、到着後すぐに天皇・皇后両陛下を訪問しファビオラ元王妃の国葬参列のお礼を述べた。その後、ベルギー経済の促進のため、欧州の3倍増となる価格設定のベルギーの高級かばん店デルヴォー(表参道に昨年8月開店)や多額の関税がかかるベルギービールのPRなどに奔走した。

サッカー選手の死

5/9、アントワープのサッカーチームBeerschot-WilrijkのTim Nicot選手(23)が試合中に心臓発作で倒れた。すぐに救命処置を施された後、アントワープ大学病院に運ばれ、人工的な昏睡状態での治療を受けたが、月曜日朝に亡くなった。4/27にもLokerenのGregory Mertens選手(24)が、ゲンクでの試合中に心臓発作で倒れ、4/30に亡くなっている。

海外引越、国内引越、事務所移転も日通へ

ご帰国引越で不要になった家具をご後任、ご友人宅へ
 “おゆずりライナー”で、ご配送いたします。
 そのほか、ピアノの移動、お引越後のハウスクリーニング等
 なんでもご相談ください！！



ベルギー日本通運

海運貨物・航空貨物・ロジスティックスも日通へ

NIPPON EXPRESS BELGIUM

Bedrijvenzone Machelen Cargo B738 1830 Machelen, Belgium neb.removal@neeur.com

TEL/ 02-751-7814/15 FAX/ 02-751-9246

http://www.nittsu.eu/be/